

2-6 その他

2-6-1 インターネット、通信販売による銃器の売買

フランスは、本土の他に複数の海外県を有しており、これらの海外県の住民による銃器の購入を可能にするため、銃器のインターネット販売が許可されている¹²⁴。インターネットを通じて銃器を購入する際には、射撃免許/狩猟免許の原本又は署名付きのコピー、身分証明書、住所を示した書類の送付が義務となっている¹²⁵。これらの書類はコピーでも良いが、本物であることを証明するため、必ず本人が署名をしなければならない。銃砲店はこれらの書類のコピーを10年間保管しなければならないと定められている¹²⁶。

銃器を販売するインターネットサイト¹²⁷

The screenshot shows the homepage of 'Armurerie GIROD', an online gun store. The main navigation menu includes 'Accueil', 'Le magasin', 'Le stand de tir', 'L'atelier', 'Catalogue', 'Mon panier', 'Suivi de commande', and 'Contact'. Below the navigation, there are dropdown menus for 'Familie(s):' and 'Carabines de chasse'. The main content area displays a grid of rifles for sale. The first rifle is a 'Blaser R93 Christensen carbone' (Ref: XTR) priced at EUR 4,900.00. The second is a 'Carabine de chasse M98' (Ref: G98) priced at EUR 2,665.00. The third is a 'Carabine de chasse M98' (Ref: M98) priced at EUR 2,100.00. The fourth is a 'Carabine de chasse BENELLI ARGO' (Ref: 3003100) priced at EUR 1,525.00 (promo) and EUR 1,733.00. A large blue arrow points from the first rifle listing to a larger, detailed view of the same rifle. This detailed view shows the rifle's image, the reference number 'XTR', the name 'Blaser R93 Christensen carbone', the price 'EUR 4 900,00', and a description: 'Carabine fabriqué par CHRISTENSEN à partir d'une Blaser R93 avec la crosse et le canon en carbone. Une des plus légère du marché Poids 2,725 Kgs en calibre magnum'. It also includes a link '[Plus d'infos / Acheter]' and the category '5° Catégorie Vente avec Permis de chasser ou Licence de tir + C.I.'. The website footer contains contact information: 'Armurerie GIROD', '2402 du d', 'Rue Anat', '73540 LA', 'Plan de', 'Télé: +33', 'Fax: +33', 'Email: contact@armureriegirod.com', 'Formulaire', 'clicques le', 'RCS Alpes', 'RM 92 B', 'TVA FR 5', 'Le maga', 'PR à 12h', 'Du Mardi'.

¹²⁴ フランスは、4つの海外県及び4つの海外自治体を有している。これらの海外県にはフランスの旧植民地が含まれる。

¹²⁵ 全国銃器製造業社連盟 ヒアリング

¹²⁶ 1995年デクレ 95-589号第22条

¹²⁷ Armurerie girod ホームページ <http://www.armurerie-girod.com/armes-feu.htm>

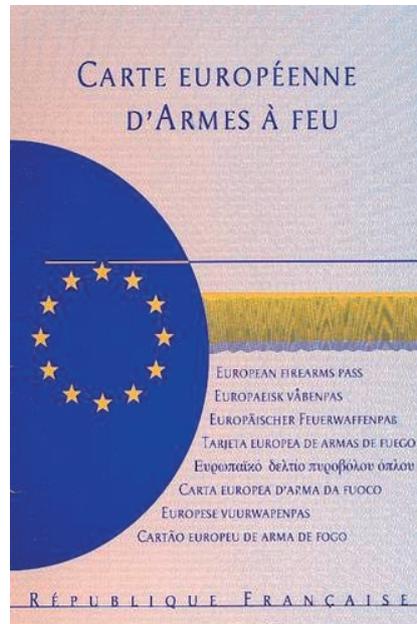
2-6-2 スポーツ振興のための特例措置

EU 域内の行政手続を簡素化するため、1998 年より EU 共通銃器カードが導入されている。同カードは、EU 加盟国に永住権を有している者を対象に発行されており、同カードの所持者は、一定の条件の下で銃器を携帯して EU 内を自由に移動することができるため、射撃の国際大会などのイベント時にも、効率的に移動することが可能である。

EU 共通銃器カードには、銃器の種類及び EU 理事会による 4 カテゴリーのいずれに該当するかを記入しなければならない。EU 共通銃器カードの発行には 8 ユーロの手数料が必要となる¹²⁸。有効期間は、許可制の銃器が 5 年間、申告制の銃器は 10 年間となっている。又、EU 共通銃器カードは、協定を結んでいる一部の北アフリカ、南米諸国でも使用することができる。

いうまでもなく、EU 共通銃器カードを所持している場合においても、銃器の所持者は各国の規定に従わなければならない。例えば、フランスでは、軍用銃器で使用される口径の銃器を、猟銃に使用してはならないと規定されている。しかし、ドイツや一部の EU 加盟国では、軍用銃器と同様の口径を猟銃に使用しているケースがあり、このような場合は、これらの銃器をフランスに持ち込むことはできない¹²⁹。

フランス版 EU 共通銃器カード



出所：パリ市警察提供

¹²⁸ 2008 年 11 月 18 日時点

¹²⁹ 全国銃器製造業社連盟 ヒアリング